

1面のコラム「<sup>しゃめん</sup>斜面」を読もう

斜面

2024.6.3

4325京2003兆  
2744億8985万  
6000通り。無限に  
思える配列の組み合わせ  
せからただ一つ、六面

全て同色にそろった状態を目指して回転させる立方体のパズル、ルービックキューブの誕生から今年でちょうど50年になる◆発明したのはエルノー・ルービックさん。ハンガリーの建築家だ。ある日、小さな立方体が互いに結びつきながら動かせる幾何学的なものができたら「面白いだろう」と思ったという。木で自作した後、各面に色を付けて動かしてみるとパズルになった◆一度ばらばらにした配列を元に戻すのは容易でない。逆をたどればよいはずだが、すぐに迷い込む。ある面をそろえられても、次の面に取りかかると崩れてしまう。あの独特のもどかしさを最初に味わったのもルービックさんだった。自伝「四角六面キューブとわたし」で読んだ◆東西冷戦のころ、「鉄のカーテン」の向こうから日本に届き1980年代に大変なブームになった。筆者の少年時代だ。歯が立たなかった思い出のリベンジに、と中年になって攻略法を見ながら悪戦苦闘。今は5分ほどで六面そろえられるようになった◆先月24日の本紙に、三菱電機のロボットが最速を記録してギネス認定を受けたとの記事が出ていた。0・305秒。文字通りの瞬く間だ。テレビのニュースでは、「何に役立つの?」と聞かれた技術者が苦笑いしていた。何でも「面白がる」。その心が世界を面白く変えていくと思いたい。

斜面

2024.6.4

月遅れの端午の節句を  
迎えるちょうど今頃、  
木曾谷で盛んに作られる  
のが「ほお葉巻き」  
だ。米粉を練ってあん

を包み、大きく柔らかなホオノキの若葉でくるんで蒸す。爽やかな香りが広がるやさしい味は、各家庭で受け継がれてきた◆日本全土で育つホオノキは、昔から各地でさまざまに利用されてきた。殺菌力のある厚い葉は調理や包装の道具になり、樹皮は薬用、花びらは食用になった。狂いが少なく軟らかで軽い材は、げたや版木、将棋の駒、杓子くわしといった生活用品に加工された◆暮らしの中で重宝されたホオノキが、今度は世界初の木造人工衛星になって、宇宙へ旅立つ。開発に当たる京都大と住友林業が衛星の完成を発表したと、先週水曜の本紙社会面に記事が載った。主に用いられるアルミニウムに代え、ねじや接着剤を使わない伝統技法で組み立てた◆宇宙空間では、極端な温度変化と、強い宇宙放射線や紫外線にさらされる。そんな場所で木材は大丈夫か。国際宇宙ステーションに板を持ち込み、10カ月にわたって宇宙空間にさらして確かめると、もろくなるような大きな劣化は見られなかったという◆近年、木の素材が金属やプラスチックに置き換わっている。光合成で二酸化炭素を取り込み、材として長く残る木は、再生可能な資源であり、脱炭素に欠かせない。使い方によっては金属に劣らない素材になる可能性も秘める。ホオノキの宇宙利用が、木の価値を見直す機会になればいい。

1面のコラム「<sup>しゃめん</sup>斜面」を読もう

ひらがなを漢字になおして書きましょう。

斜面

2024. 6. 3

4 3 2 5 けい 2 0  
0 3 ちょう 2 7 4  
4 おく 8 9 8 5 ま  
ん 6 0 0 0 とおり。

おげんにおもえるはいれつ  
のくみあわせからだただひとつ、ろくめんすべてどうしょく  
にそろったじょうたいをめぐしてかいてんさせるりっ  
ぼうたいのパズル、ルービツクキューブのたんじょうから  
ことしでちょうど50ねんになる◆はつめいしたのは  
エルノー・ルービツクさん。ハンガリーのけんちくかだ。  
あるひ、ちいさなりっぽうたいがたがいにおすびつき  
ながらうごかせるきかがくできなもの◆ができたら「お  
もしろいだろう」とおもったという。きでじさくした  
あと、かくめんにいるをつけてうごかしてみるとパズ  
ルになった◆いちどばらばらにしたはいれつをもとに  
もどすのはよいでない。ぎやくをたどればよいはず  
だが、すぐにまよいこむ。あるめんをそろえられても、  
つぎのめんにとりかかるとくずれてしまう。あのどく

とくのもどかしさをさいしょにあじわったのもルービツクさんだった。じでん「**四角六面キューブとわたし**」でよんだ◆とうざいれいせんのころ、「てつのカーテン」のおこうからにほんにとどき1980ねんだいたいへんなブームになった。ひっしゃのしょうねんじだいだ。はがたたなかったおもいでのリベンジに、と中年になってこうりやくほうをみながらあくせんくとう。いまは5ふんほどでろくめんそろえられるようになった◆せんげつ24日の本紙に、みつびしでんきのロボットがさいそくをきろくしてギネスにんていをうけたときじがでていた。0・305びょう。もじどおりのまたたくまだ。テレビのニュースでは、「なににやくだつの？」ときかれたぎじゅつしゃがにがわらいしていた。なんでも「おもしろがる」。そのところがせかいをおもしろくかえていくとおもいたい。



## コラム「斜面」を読んで考えを深めよう

### 斜面

2024.6.4

月遅れの端午の節句を  
迎えるちょうど今頃、  
木曾谷で盛んに作られ  
るのが「ほお葉巻き」  
だ。米粉を練ってあん

を包み、大きく柔らかかなホオノキの若葉でくるんで蒸す。爽やかな香りが広がるやさしい味は、各家庭で受け継がれてきた◆日本全土で育つホオノキは、昔から各地でさまざまに利用されてきた。殺菌力のある厚い葉は調理や包装の道具になり、樹皮は薬用、花びらは食用になった。狂いが少なく軟らかで軽い材は、げたや版木、将棋の駒、杓子しやくこといった生活用品に加工された◆暮らしの中で重宝されたホオノキが、今度は世界初の木造人工衛星になって、宇宙へ旅立つ。開発に当たる京都大と住友林業が衛星の完成を発表したと、先週水曜の本紙社会面に記事が載った。主に用いられるアルミニウムに代え、ねじや接着剤を使わない伝統技法で組み立てた◆宇宙空間では、極端な温度変化と、強い宇宙放射線や紫外線にさらされる。そんな場所で木材は大丈夫か。国際宇宙ステーションに板を持ち込み、10カ月にわたって宇宙空間にさらして確かめると、もろくなるような大きな劣化は見られなかったという◆近年、木の素材が金属やプラスチックに置き換わっている。光合成で二酸化炭素を取り込み、材として長く残る木は、再生可能な資源であり、脱炭素に欠かせない。使い方によっては金属に劣らない素材になる可能性も秘める。ホオノキの宇宙利用が、木の価値を見直す機会になればいい。

① コラム「斜面」を読んで、筆者が言いたいことを簡潔に書きましよう。

② 【意見提示】 「斜面」の内容に対するあなたの意見を書きましよう。

③ 【展開】 あなたの意見の根拠を三つ書きましよう。

( )

( )

( )

伝えたい順番

